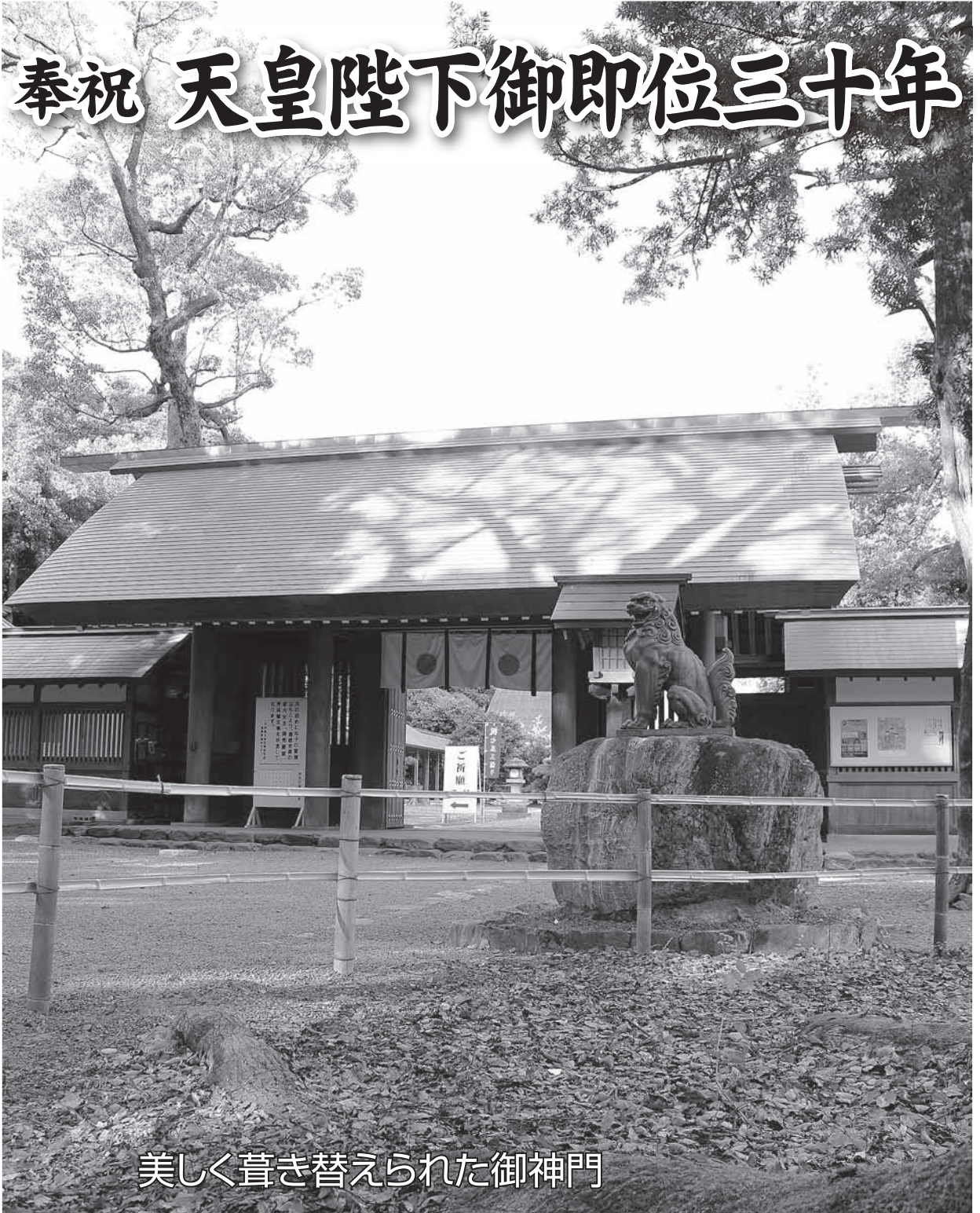




伊 會 乃

題字は社宝伝崇徳天皇ご宸筆
勅額の文字を模したものです。

奉祝 天皇陛下御即位三十年



美しく葺き替えられた御神門

例大祭御札

年番(玉津) 大祭委員長 矢野 幸雄

本年も大神様の御加護と氏子崇敬者の皆様方の身に余るご協力とご支援を賜り、賑わい宴の中で無事斎行出来ました事を先ず以って衷心より深く感謝し、厚く御礼申し上げます。

今年も天候にも恵まれ、初秋に御屋根替への竣功祭を斎行した御神門を大神様が御通りになられ、鬼頭を先頭に北中学校と東中学校の生徒、御神輿本肩に玉津校区の青年団が加勢に加わり、一番神楽所の鳥居前まで厳肅かつ盛大に御神幸し、各屋台賑わいの中で厳かに神楽所祭が執行され、十五日の御神輿巡幸は夕刻の御旅所着御までの間、氏子崇敬者の皆様が待つ御神楽所での神楽所祭も滞りなく順調に執り進めることができました。

最終日である翌十六日は早朝より氏子崇敬者の参列の中、厳肅に御旅所祭を斎行、夜明け午前六時の狼煙を合図に屋台統一運行が始まり、御神輿もJR伊予西条駅前を皮切りに市内十六カ所の神楽所に向けて御出立致しました。五ヶ所目の神楽所となる御殿前への御巡幸に際しては御神輿本肩に再度、玉津校区青年団の加勢を頂き、祭典の後もその威勢は衰えることなく見事に昇き進めて下さり、陣屋堀の水面に映る御神輿の姿も美しく、見物の皆さんも豪華絢爛な伊曾乃神社例大祭を充分満足し楽しまれたことと思います。

また、もう一つの見所でもある川入り行事では朔日市青年団による加茂川原斎場までの本肩加勢、そして神戸校区有志による川入りに加え、結びの宵の神楽所から本殿還御までもご助勢を賜り、二

日間にもわたる例大祭を恙無く納めることが出来ました。

この間、各神楽所には沢山の氏子崇敬者の方々のご参拝に訪れになられ、また各所で地元氏子の皆様から私ども年番・御神輿随行者に心温まるお持て成しを賜りました。本当に有難く、紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

いま、ここに例大祭を振り返り見て、大神様の御加護を賜って御神輿本肩への加勢を頂いた皆様、各神楽所にご参拝に來られた氏子崇敬者の皆様のお姿に崇敬の念と尊い想いの厚いものを感じ、未來に継承できるようにと祈念するところです。

元号、平成最後の伊曾乃神社例大祭となり、期間中はおもより諸準備の段階から警察署、市役所関係、ご奉仕頂いた役員と所役の方々、鬼頭の皆様、御神輿の本肩各位、北中学校と東中学校の生徒の皆様、玉津校区の屋台御輿の青年団、神戸校区の有志の皆様、氏子崇敬者の皆様方のご協力



とお力添えを賜り、無事に年番玉津校区が大役を務め果たすことが出来ました。ここに重ねて、衷心より深謝申し上げますとともに、神事賑やかに楽しく稔り多き例大祭で有りました事を有難く、来年も佳き例大祭で有りませうようにと祈念致し、大祭委員長のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました

年番例大祭準備

玉津地区の皆様により十月十三日に参道周辺の安全対策をはじめとする例大祭準備をご奉仕頂きました。

また、御旅所は御旅所管理委員会と、大町地区氏子の皆様により準備を頂きました。



例大祭直後の清掃奉仕

例年、宮出し後の境内には至る所にゴミが散乱しております。屋台御輿の皆様にも出発前にはご協力を頂いておりますが、例年六時間以上の時間を要する活動となっております。

特に、タバコの吸殻・空き缶・食品トレイ・残飯・酒瓶の投棄が多く、一人ひとりがゴミの処分を徹底すればよいものばかりです。参道をはじめ、一般の道路もゴミ箱ではありません。清掃にご協力いただきました皆様方には、厚く御礼申し上げます。



表彰受賞者御芳名

全国神社総代会

設立六十周年記念表彰

筆頭常務総代 明比 幹夫 様

愛媛県神社総代会新居支部表彰

常務総代 矢野 幸雄 様

御奉仕御礼

御旅所除草奉仕

御旅所管理委員会の皆様

神門前大楠注連縄奉製

神戸長寿会の皆様

例大祭前の清掃奉仕

神戸長寿会、神拝神友会、大町福寿会の皆様

下福古墳周辺清掃奉仕

西條史談会有志の皆様

境内清掃奉仕

愛媛県厚生年金受給者協会西条支部の皆様

奉納御礼

一金 壹百万円

松山市 宮嶋 嘉則 様

このたび、松山市にお住まいの宮嶋嘉則様から、お父様 幾則氏とお母様 寿美子氏ご両名の御芳名により御浄財の奉納がございました。

お父様の宮嶋幾則氏は中予電器株式会社社の創設者で西条地区出身の氏子にあたり、氏神様への敬神感謝と父母孝行の篤い想いにより賜りました。

ここに篤く御礼申し上げ、ご報告させていただきます。

社頭点描



夏越祭

七月二十七日、加茂川原で執り行われました。

職場体験実習

西条南中学校三年生の四名が訪れ、実習の成果として最終日に豊栄の舞を奉納しました。

秋季氏子総代総会

九月一日、例大祭の議題を中心とした総会を行いました。

事始式

十月六日、例大祭の準備を告げる事始式を斎行いたしました。



御神門屋根替工事竣功

前号でお知らせいたしました御神門屋根替工事が九月上旬に完了し、二十四日に竣功式を執り行いました。大変残念ではありませんが、尊い御浄財を賜りました久門富重様は工事完了間近であった八月二十四日、ご逝去されました。共に慶事をお祝いできなかつたことが悔やまれてなりません。

て久門重富様への感謝の意を表しますとともに、竣功のご報告を申し上げます。

当日はご親族でもある御世話人の大澤勝幸様、常務総代、施工業者である株式会社奥谷組より千田社長と副社長であるご令嬢様のご参列のもと、恙無く執り行ないました。ここにあらため



三、愛媛県外に出ているダンジリを訪ねる ⑤

【その2】

いよ西条だんじり祭り編著者 村上 俊行

岡山県真庭市勝山高田神社祭礼に運行するダンジリは、かつて担いで運行していたものであり、お囃子も太太鼓、摺り鉦で西条地方のだんじりと共通している。現在は夕方からイベントで連日ダンジリのおつけ合いをし、人気がある。そのため工夫が台輪に有り、運行は牛馬で曳くようなつなぎ棒を、人が曳いて進む。

埼玉県飯能市諏訪神社の祭礼には山車の他に十二基の底抜け屋台が出る。夏祭りにはこの底抜け屋台の祭りで、秋祭りには一日目が底抜け屋台、二日目が山車が出る祭りである。かつて関東地方で出ていた担ぎだんじりであるが、今では曳いて運行している。現在他地域ではあまり見かけなくなっているが、底抜け屋台祭りとして行われるのは此処だけであろう。徳島県小松島市立江八幡神社祭礼には屋台とさっせ(太鼓台)が出ており、屋台はもととも



勝山のダンジリ

見かけなくなっているが、底抜け屋台祭りとして行われるのは此処だけであろう。徳島県小松島市立江八幡神社祭礼には屋台とさっせ(太鼓台)が出ており、屋台はもととも

担いでいたものであり、現在は曳くものとして屋根や台輪などが変化している。



飯能の底抜け屋台



小松島の屋台

愛知県新城市富永神社祭礼に出るダンジリは、庵屋台と山車がセットで運行しお囃子は庵屋台で奏する。



新城の庵屋台

富山県南砺市城端神明社の祭礼に出るダンジリも新城市と同様に庵屋台と山車が対になって運行し、お囃子も庵屋台で奏で豪華な山車であるがお囃子はない。彫刻の町、井波八幡宮の祭礼では、庵屋台が中心のダンジリ運行であり山車は無い。庵屋台は担ぐ屋台であるが、どの屋台も現在は簡易な車で曳いて運行している。

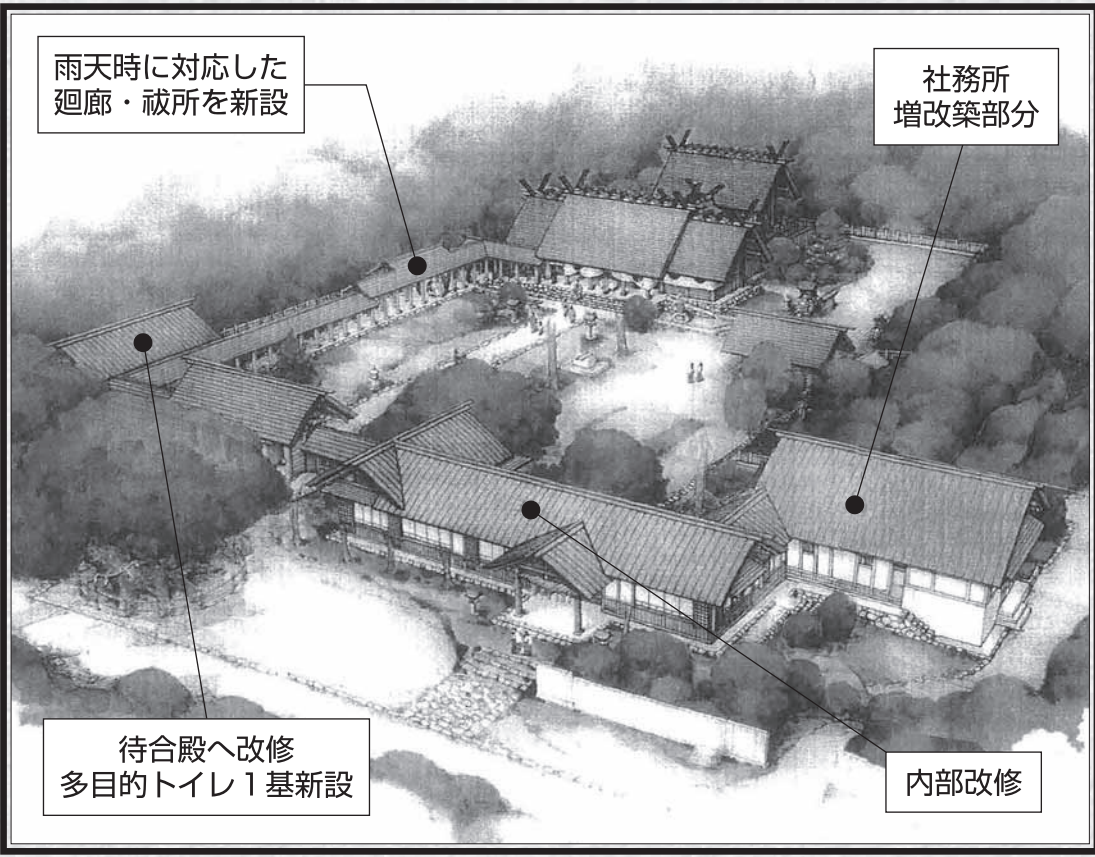


城端の庵屋台



井波の庵屋台

御創祀一八八〇年(平成三十九年)記念事業奉賛会ご寄付のお願い



待合殿・廻廊・社務所増改築完成予想図

事業概要

- 一、待合殿・廻廊建設
授与所を待合殿に改修し、多目的トイレを 一基増設します。
また、廻廊を新設し、祓所を併設致します。
- 二、社務所増改築
社務所内部の改修と、部分的な増改築 を致します。
- 三、その他関連工事

概算費用

- 一、外部(土木・外構) 関係工事 一〇〇〇万円
 - 二、待合殿・廻廊建設工事 三〇〇〇万円
 - 三、社務所増改築工事 六〇〇〇万円
 - 四、建設工事関係諸経費 一〇〇〇万円
 - 五、関連費用 四〇〇〇万円
- 合計 一億五〇〇〇万円

氏子総代様・お世話人様を中心に、奉賛活動をお願い致しております。
この奉賛事業にご理解とお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

伊曾乃神社御創祀一八八〇年記念事業奉賛会事務局について

現在も奉賛事業は継続しておりますが、経費節減を目的に事務局を閉鎖して社務所で事務を引き継ぐこととなりましたのでお知らせ致します。

電話 〇八九七(五五)二二四二(社務所)

奉賛会現状報告

社務所増築部完成



昨年より進めておりました増築部分の社務所が九月下旬に完成しました。今後の工事は、十一月から既存社務所のうち、祈禱受付や事務を行っていた社務室に加え、宮司室と応接室から内部改修に取り掛かる計画としていきます。

仮祈禱窓口について

前号でもお知らせしましたとおり、例大祭前から祈禱窓口を待合殿に仮移設しております。社務所社務室と宮司室の内部改修工事が完了次第、元の社務所に祈禱窓口を戻しますので、その間はご不便をおかけいたしますが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



境内整備の状況

八月、十月には除草作業を、さらに春先の楠落葉にあわせて土壌改良も兼ねた集積箇所の埋め戻し作業、九月下旬には例大祭前の選定作業と各般に亘りご協力を賜り有難うございました。ご多忙にも関わらず、ご協力賜りました方々に厚く御礼申し上げます。

■奉仕作業者ご芳名 (順不同)

- 浅田 秀隆 様
- 伊藤 勇 様
- 加藤 武司 様
- 森 義光 様
- 森 光志 様
- ほか有志の皆様

お知らせ

奉賛会長の就任について

白木秀典前会長の後任として、筆頭常務総代 明比幹夫氏が奉賛会長に就任しましたのでお知らせ致します。事業の完遂に向けて、氏子の皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

敬神婦人会通信

氏子崇敬者の皆様より、常々ご支援・ご協力をいただきます事を、心より感謝申し上げます。

六月に伊曾乃神社敬神婦人会総会を開催いたしました。総会前の祭典に参列し、敬神婦人会を見守ってくださっている大神様に感謝をしつつ、敬神の念を忘れることなく、これからも大神様の為に活動をしていきたいと感じました。私たちなりに考えながら、より一層活発な婦人会にしていこうと、会員一同決意をいたしました。



また、七月に松山市で開催された「愛媛県敬神婦人連合会総会」に参加をいたしました。毎年の事ではあります、



総会に参加をして、日々を元気で楽しく過ごせるという事に、嬉しい気持ちをもつ事ができました。

この普段のなげない日常に感謝をしつつ、この総会の時にしか会えない事のできない他の敬神婦人会の会員の方々に、また来年も元気に参加して会おうという会話をさせてもらいました。

敬神婦人会としてこれからも今以上に、氏神様へのご奉仕を通して、会員同士の交流や活動の活発化など、よりよい魅力的な敬神婦人会にしていきたいと考えております。

また日帰りの研修旅行を計画しております。たくさんの方にご参加いただき、会員同士の親睦を深め、神社道について、理解を深めていけたらと考えております。これからも会長以下会員一同、宜しくお願いいたします。

ご存知ですか 氏子区域の鎮守さま

兼務社紹介 その五

八幡神社 (はちまんじんしゃ)
鎮座地 西条市荒川乙二四番地
御祭神 應神天皇 菅原道真命 雅彦靈命
合祀社 李大満神社

国道一九四号線と大保木地区兎之山集落とを結ぶ市道が交差する東宮から、目前の車道を車で進むこと五分、下分というところに大福寺が見えてきます。この大福寺の南隣に荒川小学校がありました。

この小学校跡から山道を徒歩で五分ほど進んだ先に八幡神社が鎮座されています。八幡神社は加茂地区荒川の氏神様で創立年代を記した史料は現存していませんが、地元の方の話によれば正長元年(一四二八年)の創立と伝わっております。かつて、神社の近くには土佐街道があり、人や物資の往来も賑やかで名所旧跡や民話伝承が残る集落が点在していましたが、近年の国道開通による物流経路の変化に加え、少子高齢化の波により、現在では公民館・郵便局が立地する国道沿線の集落である河ヶ平に主たる氏子区域を形成するに至っています。

平成二十年には、八幡神社から徒歩十五分ほど進んだところにある李集落の氏神様である天満神社を合祀され、爾来、例祭日の十一月三日は氏子や荒川集落出身者に加えて李集落出身者の皆さんも加わり、総勢百名を超す参拝者で賑わいます。例祭は傾斜のきつい山道にも関わらず御神輿の渡御も執り行われ、加茂地区



で唯一継承されている「荒川の獅子舞」が神楽所ごとに奉納されます。伊曾乃神社の一月三日の新春奉納行事の一つでもあり、「なぶりこ」と呼ばれる小・中学生が獅子をからかい、邪気や悪霊を祓う縁起のよい獅子舞は他に類するものもなく、現在では市内外を問わず大変有名な獅子舞としても知られています。

安産。入学。厄除年賀

安産

安産のお願いを
しましょう

安産のお願いを
しましょう



☆予約不要☆

腹帯をご持参の上、神社へどうぞ
お問い合わせ ご質問はこちらまでどうぞ

伊曾乃神社

電話 〇八九七-五五二-四二
※お気軽にお問い合わせ下さい

平成31年戌の日カレンダー

1月	1日(火) 赤口 6日(水) 友引 13日(日) 先勝 18日(金) 友引	25日(金) 先勝
2月	2日(土) 友引 7日(水) 大安 14日(水) 先勝 19日(金) 大安	26日(火) 先勝
3月	1日(火) 大安 6日(水) 友引 13日(日) 赤口 18日(金) 友引	25日(金) 赤口 30日(日) 友引
4月	12日(金) 先勝 17日(土) 大安 24日(水) 先勝	29日(木) 大安
5月	5日(月) 大安 10日(火) 先勝 17日(土) 大安 22日(日) 先勝	28日(月) 仏滅
6月	4日(金) 友引 9日(土) 減 16日(水) 友引 21日(木) 仏滅	23日(日) 先勝
7月	3日(火) 大安 8日(水) 友引 15日(日) 大安 20日(金) 先勝	27日(金) 先勝
8月	1日(火) 赤口 6日(水) 友引 13日(日) 先勝 18日(金) 友引	25日(金) 先勝
9月	2日(土) 友引 7日(水) 大安 14日(水) 先勝 19日(金) 大安	26日(火) 先勝
10月	12日(金) 先勝 17日(土) 大安 24日(水) 先勝	29日(木) 大安
11月	5日(月) 大安 10日(火) 先勝 17日(土) 大安 22日(日) 先勝	28日(月) 仏滅
12月	4日(金) 友引 9日(土) 減 16日(水) 友引 21日(木) 仏滅	23日(日) 先勝

戌の日以外でも、ご祈祷できます

健康で無事にご出産を迎えることができますよう、ご家族そろってお参りしましょう。岩田帯(ワンタッチ帯を含みます)をお持ちの方はご持参下さい。お祓いをしてお返しいたします。

入学



子供さんの入学前に・・・
ランドセルのお祓いをして
学業成就・交通安全を
お願いしましょう!!!

※ランドセルを持って
神社へどうぞ

ご家族みんなで
神社でお祓いをうけましょう!!!



お問い合わせは **伊曾乃神社**
住所: 西条市中野甲1649 電話: (0897)55-2142
ホームページアドレス <http://www.isonojinja.or.jp/>

お子さんのご入学を祝い、心身健全と学業成就をご祈願いたします。小学校へ入学されますお子様を対象としたランドセル祓いも行っております。

厄除年賀祈禱
ごあんない

年間を通じて受け付けております。

【平成31年の厄年(数え年)】

男 性	厄	25歳	平成7年生まれ	いのしし
	前厄	41歳	昭和54年生まれ	ひつじ
	本厄	42歳	昭和53年生まれ	うま
	後厄	43歳	昭和52年生まれ	へび

女 性	厄	19歳	平成13年生まれ	へび
	前厄	32歳	昭和63年生まれ	たつ
	本厄	33歳	昭和62年生まれ	うさぎ
	後厄	34歳	昭和61年生まれ	とら
	厄	37歳	昭和58年生まれ	いのしし

【平成31年 年賀表(数え年)】

還暦	61歳	昭和34年生まれ	いのしし
古希	70歳	昭和25年生まれ	とら
喜寿	77歳	昭和18年生まれ	ひつじ
傘寿	80歳	昭和15年生まれ	たつ
米寿	88歳	昭和7年生まれ	さる
卒寿	90歳	昭和5年生まれ	うま
白寿	99歳	大正10年生まれ	とり
上寿	100歳	大正9年生まれ	さる



十二月	一日	朔日祭	午前十時
	十三日	すす払い神事	午前九時
	十五日	月次祭	午前十時
	二十三日	古神札焼納祭	午前十一時
	三十一日	天長祭 大祓式 除夜祭	午前十時 午後三時 午後五時
平成三十一年	一月	歳旦祭	午前六時
	三日	元始祭	午前八時
	七日	昭和天皇遙拜式	午後三時
	十五日	左義長(とうど)神事	午前九時
	二十五日	初天神祭・筆供養祭	午後一時
二月	一日	朔日祭	午前九時
	十一日	紀元祭	午前九時
	十五日	月次祭	午前十時
	十七日	祈年祭	午前九時
三月	一日	朔日祭	午前十時
	十五日	月次祭	午前十時
	二十一日	春季皇霊祭遙拜式	午前十時
四月 (第一日曜日)	七日	開運春祭	午前九時
	十五日	月次祭並神符神札入魂祭	午前九時
	二十九日	昭和祭並崇敬者大祭	午前九時
新元号元年	五月	朔日祭	午前九時
	五日	菖蒲祭	午前九時
	十五日	月次祭	午前九時

祭典のごあんない

一月



〔二日 午前八時すぎ〕
西条市無形文化財指定
田宮流居合術奉納



〔三日 午前十時より〕
荒川獅子舞奉納



〔十五日 午前九時より〕
左義長(とうど)神事



〔二十五日 午後一時より〕
初天神祭・筆供養祭

二月



〔十一日 午前九時より〕
紀元祭



〔十七日 午前九時より〕
祈年祭

四月



〔七日 午前九時より〕
開運春祭

五月



〔五日 午前九時より〕
菖蒲祭

神棚のおふだを うけまじゆら

平成の御世で新年を迎え、過ぎすことも愈々最後となりました。

節目の年を迎えるに当たり、皇室と縁深き日本の総氏神様である伊勢の神宮大麻と、住む街を守護り下さる氏神様の神社大麻を新にうけまじゆら。

● 神宮大麻



● 神社大麻



新授与品の紹介



「清めの雫鈴」
初穂料 800円

古来より、清らかな水は「罪」「穢れ」を流すものとされています。

その水を象った「雫鈴」を身につけることで、邪気を祓い、幸運に導かれるように祈願しております。

ピンク・水色の二種類になります。



「力 守」
初穂料 800円

従来の「力守」がリニューアルしました。皆さんが思う「力」が発揮できるようにと祈願をしております。

肌身離さず身につけていただき、「力」を発揮しましょう！

赤・黒の二種類になります。



「千支あめ」
初穂料 200円

神様からのお下がりとしての、干支の亥をかたどった飴です。

参拝の記念にお受けになつてはどうかでしょうか？ お受けになつた後は、ご自宅でお召し上がり下さい。

数量限定ですので、お早めにお受け下さい。

編集後記

七月に発生した西日本豪雨では、南予地方を中心に甚大な被害が発生しました。被災に遭われた皆様にお見舞いを申し上げます。復旧復興に向けて昼夜を問わず作業をなされている中に、早急に氏神様の復旧をなされ、秋祭りを齋行されたお姿を拝し、ご努力とご尽力に頭の下がる思いでいっぱいです。

私たちの日常が平凡であることの有難さと、例年と変わらず祭礼が齋行できるということが如何に尊いことであるのかを強く、感じさせられました。

街の活気の源は祭礼に発し、今昔変わらず受け継ぎ伝え、そこには目に見えぬ人々の労苦により成し得ていることを忘れてはならない……。

(高)

発行

伊曾乃神社社務所

〒793-0054 西条市中野甲一六四九

電話 ○八九七・五五・二一四二

FAX ○八九七・五六・四七六二

HP <http://www.isonojinja.or.jp/>